

事件番号

平成四年(わ)

第(ね)八六号等

被告人供述調書 (この調書は、第二

回公判調書と一体となるものである。)

裁判所書記官印

稲葉

氏名

廣野 秀樹

職業

年齢

住居

弁護人

あなたは、平成三年九月から平成四年四月一日までの間、自分の気持ちを本件の被害者である安藤文さんに伝えようとして来たわけですか。

いいえ、被害者の方から私に好意を示してくれたものです。

平成三年九月頃、被害者の方からあなたに好意を示すような態度があったのですか。

ありました。

あなたは、被害者から自宅に電話をしないでくれと言われたことがありますか。

か。

ありません。被害者の方から好意を示してくれていましたし、私自身もいいと思っていました。

被害者は会社の事務員ですし、会社の人達も心配していたので付き合うなら付き合うということで男女のけじめをつけようと思って被害者の自宅に電話をしたわけです。

あなたの会社の社長が仲に入って、被害者のことについて忠告を受けたことがありますか。

ありません。

会社の人から「被害者はあなたに好意を持ってないから止めた方がよい。」と言われたことがありますか。

それはあります。しかし、被害者のそのときの気分で私に好意を示したり示さなかったりということがあったのです。

クリスマスのとき、あなたは被害者にネックレスをプレゼントしたことがありますね。

あります。

被害者は、受け取らなかったわけですね。

被害者は「受け取れない。」と言われました。

その段階で、あなたは被害者をあきらめようと考えなかったのですか。

私の方から被害者に付き合ってくれと言ったことは一度もありません。被害者の方からその気にしようとしたのです。

あなたとしては、被害者と付き合う気持ちがなかったということですか。

付き合う気持ちはありませんでした。本件事件の前の日私が被害者に電話をしたとき、私が「諦める。」と言ったところ、被害者は黙っていました。

被害者から「ほかに付き合っている人がいる。」とは言われませんでしたか。

そういう話は聞いていません。

警察の調書を見ると、被害者はあなたに対して、会社の一社員として接していたもので特別に好意など持っていなかったと書いてあるのですが、その点どうですか。

・・・（答えなし）

被害者は、同僚達にそのようなことを洩らしているのですが、あなたの耳に入って来ませんか。

入って来ません。

あなたとしては、被害者があなたに惚れていると思っていたわけですか。

そうです。

本件事件のとき、被害者に対して暴力を振るっていますね。

はい。

被害者の顔を何回位殴ったか覚えていますか。

覚えていません。

被害者が会社の裏の駐車場に車を止めているのを「知らん、知らん。」

と言って意地を張るので何回か殴りました。

被害者が知らんと言っているならば、あなたとしては本当かどうか冷静に考えようと思わなかったのですか。

被害者は会社の裏の駐車場で私に声をかけて欲しかったのだと思います。

暴行をした後、あなたは被害者を犯していますが、なぜそのようなことをしたのですか。

被害者が会社の裏の駐車場に車を止めたことは知らんと言って意地を張るので、意地の張り合いみたいな感じになったからだと思います。

警察の調書によると被害者を犯せば本当のことを言うと思って犯したと述べて

いますが、その点どうですか。

それもありました。

現在、あなたは自分のやったことについて、どのように考えていますか。

最初のうちは被害者の容体で頭が一杯でした。時間がたつに従って
何と酷いことをしたと思っています。

現在の被害者は、どんな状態であるか知っていますか。

本日の法廷でわかりました。今は、一日も早く治って貰いたいと思
っています。

被害弁償について、どのように考えていますか。

一生かかっても被害者に対して被害弁償をしていきたいと思ってい
ます。

検
察
官

被害者が自分に好意を持ってくれているということですが、それはどうい

とからわかるのですか。

被害者がよく私と話をしていたからです。

それだけですか。

私の方から「諦める。」と言ったところ、泣き出したり、そのほかに

いろいろなありました。

被害者の方から付き合っている人がいると言われたことがありますね。

はい。

被害者がそのようなことを言っているならば、あなたに気持ちがないということではありませんか。

被害者が付き合っている人とは私のことだと思います。

・・・ 事実、本人しか知らないと思います。

あなたの一方的な思い込みではありませんか。

そんなことはありません。

あなたが被害者に暴力を振ったとき、被害者の顔から血が出ていましたか。

蹴った後、車の脇に寝かしたとき、少し出血しているのをちらっと見ました。

金沢西警察署に行ったとき、血の状態はどうでしたか。

そんなに頑固に血は出ていなかったと思います。

本件事件後、警察官から写真を見せて貰ったときはかなりの血が出ていたようです。

そのような状態になったのはいつ頃からですか。

分かりません。

あなたは、その血を拭いてやったという記憶がありますか。

ありません。

裁判官（山 田）

あなたは、警察や検察庁で正直に話していますか。

大体話しています。

あなたが言っていないことを調書にとられたということがありましたか。

それはないと思います。

被害者があなたに「好意」を持っていたということですが、その「好意」とは男と女として付き合いたいという意味で理解していいのですか。

・・・付き合ってもいいという感じで・・・。

被害者が、一度でもあなたのことを好きと言ったことがあるのですか。

(答えなし。)

プレゼントを断られたり、被害者がほかの人と付き合い合っていると聞かれても、あなたは、被害者があなたのことを好きと思っていたわけですか。

・・・今更こんなことを言うのがおかしいと思うのですが、私としては「わからん。」というしか言えません。

あなたは、「顔は女の命だ。」と言いながらカセットケースの破片を被害者の顔

に突きつけて、一体被害者に何を言わせようとしたのですか。

・・・被害者が何で意地を張るのか理解出来なかったのです。

あなたとしては、被害者が何で意地を張ると思っていたのですか。

・・・被害者は裏の駐車場に車を止めてないと頑張るし・・・

被害者が裏の駐車場に車を止めていることと、被害者があなたに「好意」を持っていたということ、どのようにつながるのですか。

裏の駐車場に車を止めていると話し易いからではないかと思います。

それと、私がトラックに乗っているとトラックを動かすと言ったり、私の顔を見て笑ったりしていました。

あなたが被害者を犯す直前、被害者が何か言ったのですか。

何も言ってません。

あなたとしては、被害者が強情を張るから犯す気持ちになったというわけですか。

・・・被害者は、裏の駐車場に車を止めてないと意地を張るし、

私の考えでは被害者は本年二月中頃までは私と付き合う気があった
と思います。

被害者を殴ったり、蹴ったりしたあとで、被害者がぐったりしているのをみて
すぐに一一九番に電話をしようとは思わなかったのですか。

被害者が頭を怪我していたとは全く思っていないませんでした。

私としては、もう一度、被害者と話をしようと思っていました。

警察に行くより前に病院へ行ったり、救急車呼んだりしようと思わなかったの
ですか。

以前、救急車を呼んだところ、なかなか来てくれなかったことがあ
りましたので、自分で行った方が早いと思って金沢西警察へ行きま
した。

そのようなことがあった後、あなたは被害者と一緒に死のうと思ったわけです

か。

被害者が裏の駐車場に車を止めてないと意地を張るし、その意地を通すなら一緒に死んでやろうと思ったりました。

あなたは、被害者の両親と会って話をしたことがありますか。

ありません。

あなたとしては、被害者のどんな点が悪かったと思いますか。

被害者は気が強くて、・・・確か三回目に会ったとき喧嘩になり、

被害者が怒って「殺せ。」と言ったこともありましたが、私も気が

強いから危険だと思ったこともありましたが。

あなたが、奥さんと離婚することになった原因は何だと思えますか。

私が、妻に暴力を振ったことです。

被害者が元気に回復したら、あなたはもうするつもりですか。

被害者や被害者の両親は許してくれないと思いますが、出来る限り



誠意をもって被害弁償をしていきたいと思っています。

あなたは、以前、大網武久商会に働いていたとき給料が貰えなくて辞めたことがあるそうですが、どういうことで給料が貰えなかったのですか。

会社が潰れて給料が貰えなかったのです。

今でも、あなたは、勤めていた市場急配の会社に働いていることになっているのですか。

社長が三回ほど面会に来たときに「被害者に被害弁償をしたいので働かせてくれ。」と言ったところ、社長は「今の時点では何とも言えない。」と言われました。

裁判官（川 口）

本年二月中頃まで被害者は、あなたと付き合う気持ちがあったということですか。

そうです。

なぜ被害者の気持ちが変わったと思いますか。

わかりません。

何か出来事があったのですか。

ありました。私が被害者に車の修理を依頼をしたところ、被害者は怒って何もせず、一週間ほどして私が気がついて「どうして修理をしないのか。」と言ったところ、被害者は笑っているだけでした。

あなたは、今でも被害者に惚れているわけですか。

惚れています。

自分の気持ちが被害者に通じていないと思っていたのですか。

はい。相手のある話だし、回りの声もあり、うまくいっていないと思いました。

裁判長

あなたは、深夜、被害者に電話をしたとき「たたき殺してやる。」という話が

出たことがありますか。

あります。

それは、いつ頃ですか。

本年の一月二一日の深夜二時頃と思います。

それに対して被害者は「殺せ。」とか「会社へ行ったら殺されてやる。」と言ったことがありますか。

あります。

交際をしているとき、そのような会話が出るということは異常だと思いますがその点どうですか。

・・・お互いに気が強い者同士ですから危険だと思ったこともありましたし、ただ、私としては被害者がいい加減の気持ちであれば止めておけという気持ちで言ったこともありました。

本年二月中頃まで被害者は、あなたと付き合う気持ちがあったということですか。



か。

そうです。

以
上

表
半
成